

公共施設に関する市民アンケート調査
調査結果報告書

平成27年度

目次

目次

調査の概要	3
回答者の属性	4
各項目の集計結果	7
公共施設の利用状況について	7
公共施設の立地および施設状況について	57
公共施設の今後のあり方について	106
自由意見について	122

調査の概要

調査の概要

調査の目的

公共施設の配置適正化の取り組みを進める上での基礎資料とするため、市民の公共施設の利用状況を把握するとともに、今後の公共施設のあり方について、市民の意識・意見を把握することを目的としている。

調査方法

(1) 調査対象者

市内在住の18歳以上の市民（3,000人を無作為抽出）

(2) 調査内容

- ①性別、年齢、職業、世帯構成、居住地、居住年数について
- ②公共施設の利用状況について
- ③公共施設の今後のあり方について

(3) 調査実施方法

郵送配布 — 郵送回収によるアンケート方式による

(4) 調査期間

平成27年10月～11月

回収結果

配布数（通）	回収数（通）	有効票（通）	有効回収率（％）
3,000	1,443	1,443	48.1

報告書の見方

- (1) 図表の中のNは回答者の総数を表している。
- (2) 比率はNまたはnを100%とした百分比で算出し、小数点第二位以下を四捨五入した。そのため、百分比の合計が100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答が可能な質問項目では、その比率の合計が100%を上回る。

回答者の属性

回答者の属性

回答者の性別は、「男性」が43.2%、「女性」が56.4%、「無回答」が0.4%であった（図1参照）。

回答者の年齢は、「60歳代」が最も多く、23.1%、次いで「70歳代」が17.2%、「40歳代」が16.0%であった（図2参照）。なお、市の実際の人口の年齢構成比と比較すると、50歳代から70歳代までの回答割合が高く、40歳代以下は低かった（表1参照）。

回答者の職業は、「無職」が最も多く30.8%、次いで「会社勤務」が24.9%、「家事従業者」と「パート・アルバイト」がそれぞれ13.9%となった（図3参照）。

回答者の世帯構成は、「2世代世帯（中学生以下の子がいない）」が最も多く29.5%、次いで「夫婦だけの世帯」が27.9%、「2世代世帯（中学生以下の子がいる）」が17.0%であった（図4参照）。

回答者の居住地（小学校区別）は、「人丸小」と「大久保小」が最も多く5.8%、次いで「藤江小」が5.3%、「江井島小」が5.2%であった（図5参照）。

回答者の居住地（5地域区分）は、「明石東部」が最も多く27.6%、次いで「大久保」が26.5%、「西明石」が20.4%であった（図6参照）。「明石東部」は松が丘小・朝霧小・人丸小・中崎小・明石小・大観小・王子小・林小、「西明石」は鳥羽小・和坂小・沢池小・藤江小・花園小・貴崎小、「大久保」は大久保小・大久保南小・高丘東小・高丘西小・山手小・谷八木小・江井島小、「魚住」は魚住小・清水小・錦が丘小・錦浦小、「二見」は二見小・二見北小・二見西小でそれぞれ構成されている。

回答者の居住年数は、「30年以上」が最も多く49.4%、次いで「20年～30年未満」が18.8%、「10年～20年未満」が14.3%であった（図7参照）。

図1 回答者の性別

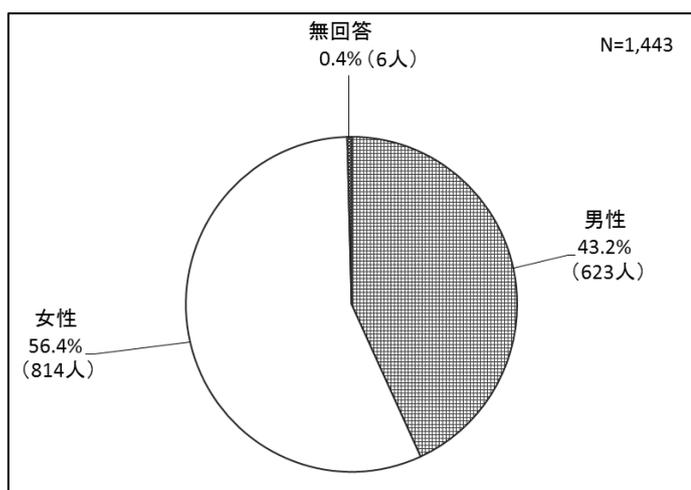
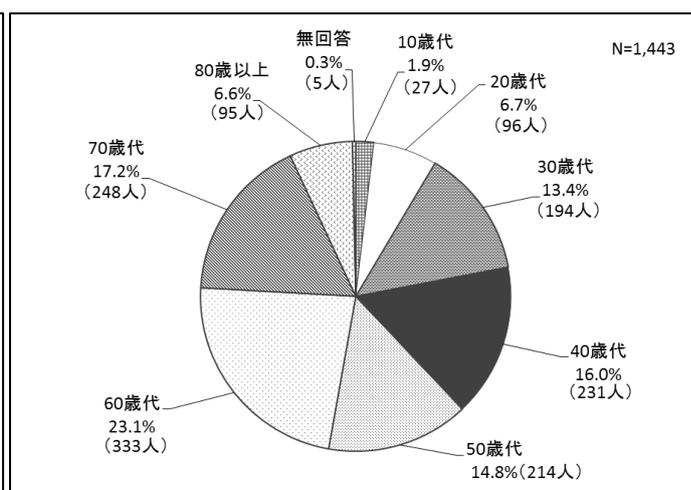


図2 回答者の年齢



回答者の属性

表1 回答者の年齢構成と市全体の年齢構成の比率

	回答者 (①)	明石市人口 (②)	差分 (①－②)
10歳代 (18歳以上)	1.9%	2.4%	-0.5%
20歳代	6.7%	12.3%	-5.6%
30歳代	13.4%	15.3%	-1.9%
40歳代	16.0%	18.5%	-2.5%
50歳代	14.8%	14.3%	0.5%
60歳代	23.1%	16.5%	6.6%
70歳代	17.2%	13.0%	4.2%
80歳以上	6.6%	7.7%	-1.1%
無回答	0.3%	—	—
対象者総数	1,443人	248,564人	

※明石市人口は、住民基本台帳人口（H27.10.1現在）。

図3 回答者の職業

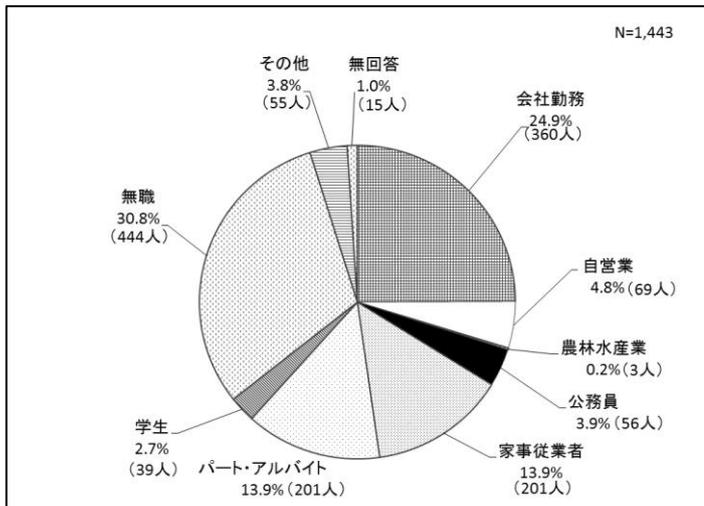
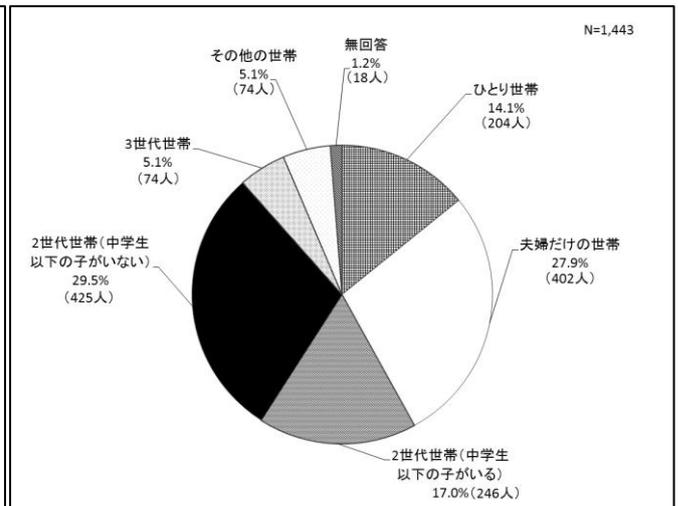


図4 回答者の世帯構成



回答者の属性

図5 回答者の居住地（小学校区別）

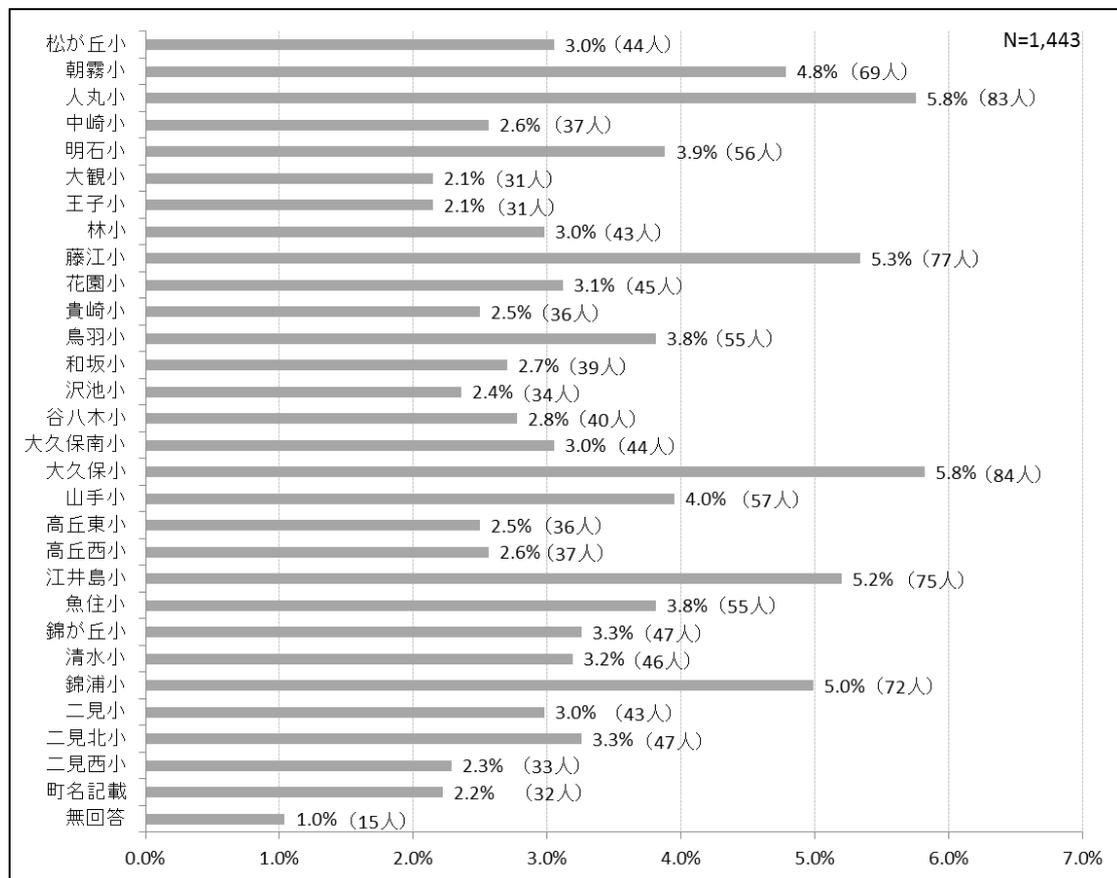


図6 回答者の居住地（5地域区分）

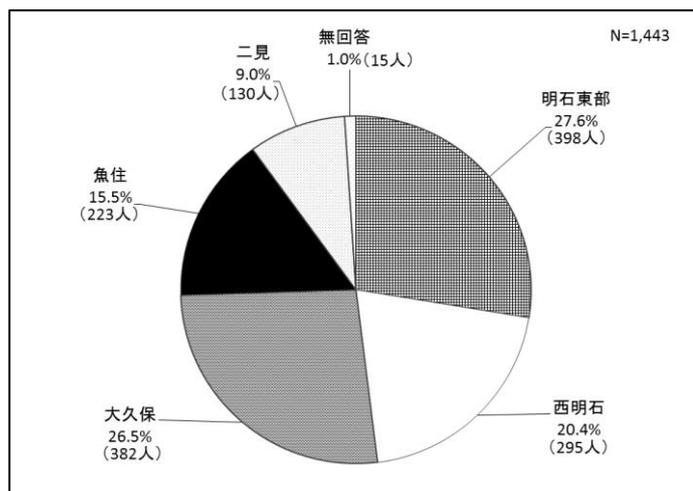


図7 回答者の居住年数

